

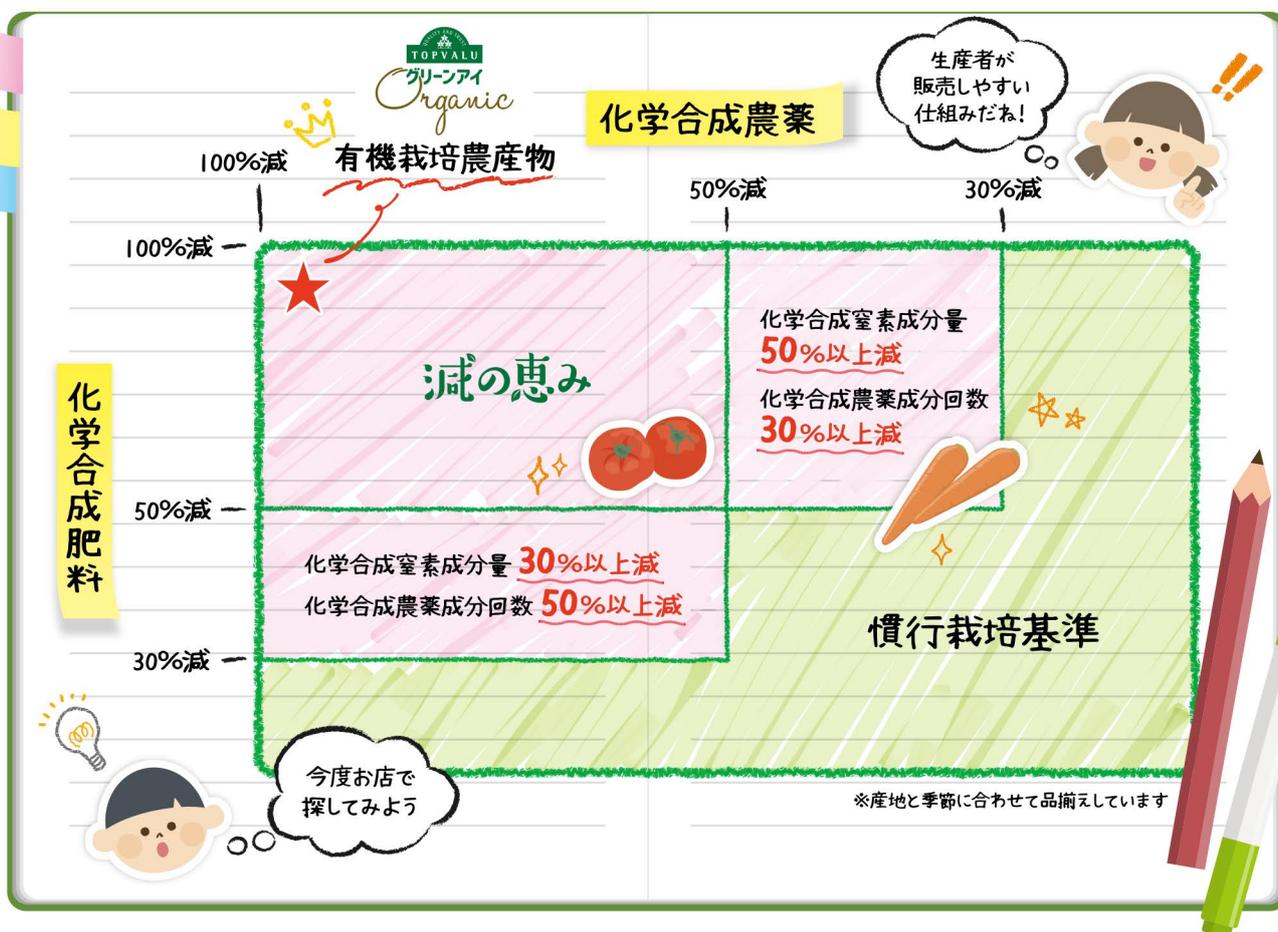


## もっと詳しく! <栽培方法の段階>

環境への負荷を減らし、持続可能な方法で農業に取り組むには段階があります。

下の図はトップバリュの基準をあらわしたのですが、地域ごとの慣行栽培基準を100%とした場合を図にしました。

トップバリュでは、オーガニック（有機）農法に取り組む生産者や利用者を応援しています。



参考/農業の栽培方法には場所や目的に応じて様々な選択肢があります。代表的なものを紹介します。

- ・慣行栽培：規則に沿って肥料や農薬を正しく使用し安定した供給を行う方法。
- ・特別栽培：地域や農産物に応じ、肥料や農薬の分量を制限し栽培する方法。
- ・有機栽培：化学肥料や化学的に合成した農薬にたよらず作物を育てる方法。
- ・自然栽培：自然の力を借りて栽培する方法。

適切な方法で、全国生産者がそれぞれの栽培方法に取り組んでいます。

詳しくはこちら! 「トップバリュグリーンアイオーガニック」 >

農薬・化学肥料を極力抑え生産された農産物「減の恵み」とは >